



【続報】

抗SARS-CoV2モノクローナル抗体 エバシエルド筋注セットについて

DIニュースNo.10でエバシエルド筋注セットの概要についてお知らせしました。その後、厚労省より9月1日付で本剤の安定的な流通が困難であることから、一般流通は行わず、当面の間、厚労省が所有した上で、本剤特有の効能である発症抑制目的での投与のみを対象に、本剤が配布されることとなりました。本号ではその詳細についてお知らせします。

【大阪府医療部長通知(9月5日付)】

○本剤の配分を受けられる医療機関は、都道府県が要件を確認した病院若しくは有床診療所又は無床診療所とする。

○発症抑制目的での投与に限っての供給とする。

○対象医療機関の要件は、投与時の自己負担分の徴収金額を3,100円以下とすることに協力いただけること、都道府県による対象医療機関の公表に同意すること。

※予防投与となることから手技料等は公費負担の対象外となります。

本剤の配分を希望される医療機関は、大阪府健康医療部感染症対策支援課支援企画グループ(担当:根来氏・桑山氏・高山氏) 電話:06-6941-0351(内線:4548)までご連絡ください。

【本剤が対象となる方の条件について】

「SARS-CoV-2による感染症に対するワクチン接種が推奨されない者又は免疫機能低下等によりSARS-CoV-2による感染症に対するワクチン接種で十分な免疫応答が得られない可能性がある者に投与すること。」の範囲については、日本感染症学会の「COVID-19に対する薬物治療の考え方第14版」(2022年8月30日)を踏まえ、以下のとおりとすること。

- ・抗体産生不全あるいは複合免疫不全を呈する原発性免疫不全症の患者
- ・B細胞枯渇療法(リツキシマブ等)を受けてから1年以内の患者
- ・ブルトン型チロシンキナーゼ阻害薬を投与されている患者
- ・キメラ抗原受容体 T細胞レシピエント
- ・慢性移植片対宿主病を患っている、又は別の適応症のために免疫抑制薬を服用している造血細胞移植後のレシピエント
- ・積極的な治療を受けている血液悪性腫瘍の患者
- ・肺移植レシピエント
- ・固形臓器移植(肺移植以外)を受けてから1年以内の患者
- ・T細胞又はB細胞枯渇剤による急性拒絶反応で最近治療を受けた固形臓器移植レシピエント
- ・CD4Tリンパ球細胞数が50cells/ μ L未満の未治療のHIV患者

【その他の注意点】

SARS-CoV-2による感染症患者の同居家族又は共同生活者等の濃厚接触者ではない者に投与すること。なお、SARS-CoV-2による感染症患者の同居家族又は共同生活者等の濃厚接触者における有効性は示されていない。

医薬品に関する有効性や安全性の情報については下記薬局の薬剤師までお気軽にお問い合わせください。

一般社団法人 大阪ファルマプラン

あおぞら薬局、そよかぜ薬局、あおば薬局、すみれ薬局、すずらん薬局、なぎさ薬局、もえぎ薬局、あおぞら薬局淡路店、あおぞら薬局三国店、かがや薬局、なつめ薬局、こつま薬局
全薬局が健康サポート薬局・地域連携薬局

